

## 令和3年度 社会基盤整備と建設業の魅力発信事業

### 1 目的

社会基盤整備に係る県民理解の推進と将来にわたる建設業の担い手確保のため、新聞紙面を活用し、社会基盤施設の整備効果や施設整備を支える建設業の魅力を広く発信する。(兵庫県建設業育成魅力アップ協議会の事業として実施)

### 2 事業内容

- ・建設業に携わる「人」、特に「若手、女性、技能者」に着目し、社会基盤整備と建設業の魅力を発信する。
- ・情報発信には、県民への訴求力の高い新聞紙面(朝刊・県下全域版)を活用し、特集記事を掲載する。神戸新聞朝刊 約47万部 (R1)

※ 読者意見を踏まえ、図・イラスト等を多く掲載する。

### 3 発信する情報、時期、規模

建設業育成魅力アップ協議会の取り組みの一つとして実施。

	時 期	内 容	規 模	
①	10月 30日	【県土強靱化】 <u>阪神南</u> 津門川地下貯留管整備事業 県職員、市職員、工事関係者	1面	10段
②	1月 30日	【道路維持管理】 <u>中播磨</u> 播但連絡道路 県職員、工事関係者	1面	10段
③	2月 27日	【学生向け見学会】 <u>東播磨</u> 東播工業高校(東播磨道) 学生、県職員、工事関係者	1面	10段
④	3月 19日 20日	【建設業協会担当分】 ・奥山川砂防堰堤工事 ・県立大学姫路工学キャンパス増改築工事 現場代理人と技能労働者	各 1面	各 12段

費用負担：①～③を県負担(30段)、④を建設業協会負担(24段)

予算：5,100千円(30段×170千円)